

フラッグシップ輸出産地の概要

全国農業協同組合連合会岡山県本部（県本部長 伍賀 弘）
（JA岡山、JA晴れの国岡山）

輸出
品目

青果物
（もも）

主な輸出先国	香港、台湾等（2023年）	輸出実績	40百万円（2023年）
対象となる地域	岡山県岡山市・倉敷市・総社市・新見市・赤磐市・浅口市・勝田郡勝央町		

輸出産地の概況

- 管内2JAと一体となって、ももの生産・販売に取り組んでいる。
- 輸出については、平成16年に台湾等へのテスト輸出を皮切りに取り組んでいる。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 台湾向け輸出に関して、モモシンクイガの検疫条件に対応するための研修会を開催し、選果作業員を育成するとともに、輸出体制を強化している。
- タイ向け輸出に関して、各産地で選別・梱包施設について証明書を取得。

アピールポイント

- 本県産の桃は、袋掛け等により果皮の白い桃「白桃」の栽培が特徴であり、海外では「白桃」は希少なことから引き合いは強い。



海外バイヤーの産地視察



台湾向け選果研修会